

アンケート集計・オープンハウスの実施結果

1 対象地域 一番町、二番町、三番町、四番町、五番町、六番町、九段南四丁目、麴町三丁目、麴町四丁目

2 アンケート

1) 期 間 令和3年5月28日(金)～6月18日(金)

2) 案内方法 案内ハガキを郵送(地域指定郵便:総数約8,000通)

3) 回答数 1,443件(web:1,195件、FAX:151件、その他:97件)

3 オープンハウス

1) 期 間 令和3年6月13日(日)～6月14日(月)

2) 周知方法 区のHP及び対象地域内の区掲示板による周知

3) 回答数 127件(6月13日:71件、6月14日:56件)

(参考) 日テレ通り沿道まちづくりオープンハウスの状況

【6/13(日)】

【6/14(月)】



4 施設ヒアリング

1) 期 間 令和3年6月3日(木)～6月18日(金)

2) 周知方法 対象地域内の幼稚園、保育園、小学校、中学校、高齢者施設等へアンケートを送付・依頼

3) 回答数 14件

日本テレビ沿道まちづくりアンケート結果

回答総数：1,584 回答

※回答方法の内訳

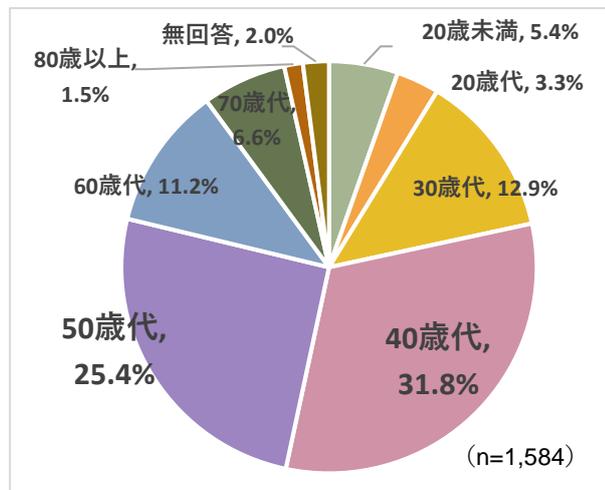
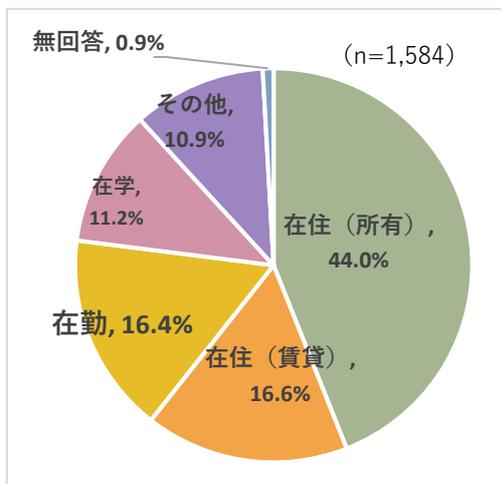
Web：1,195 回答、FAX：151 回答、郵送等：92 回答、メール：5 回答

オープンハウス：127 回答、区内の施設（保育園、学校等）：14 回答

問1 千代田区との関係（単一回答）

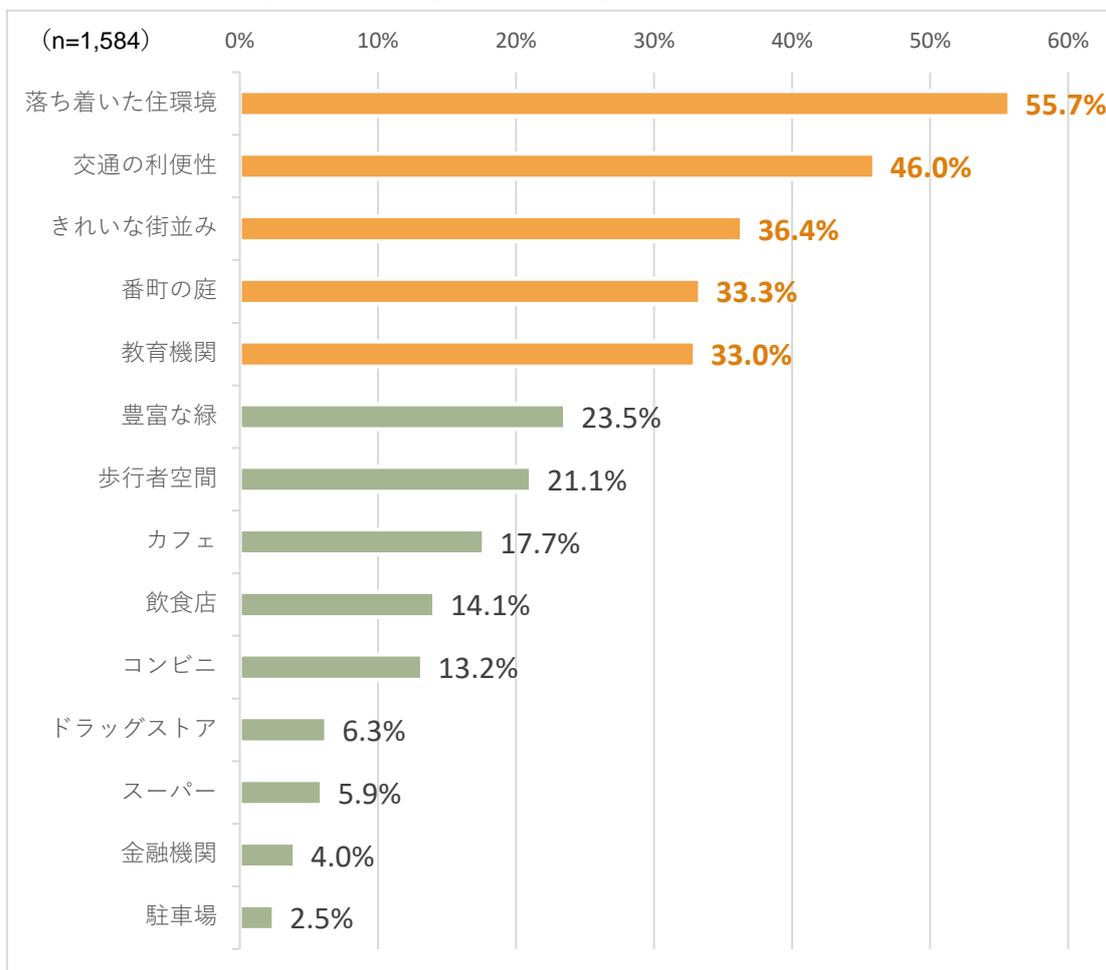
問2 年齢（単一回答）

- ・千代田区との関係を見ると、千代田区内に在住の方からの回答は約6割、その他からの回答が4割であった。
- ・年齢を見ると、40代、50代からの回答が約5割を占めている。



問3 日本テレビ通りに感じる魅力（複数回答）

・「落ち着いた住環境」が最も多く、5割以上が回答している。次いで、「交通の利便性」、「きれいな街並み」、「番町の庭」、「教育機関」が多い。



<選んだ理由（一部抜粋、上位5位のみ掲載）>

「落ち着いた住環境」

- ・落ち着いた住環境を支えるほどほどの通り。これ以上の賑わい、人流は不要と思う。
- ・都心にあって利便性と良好な住環境を兼ね備えた地区はあまりないのではないか。日本テレビ通り自体には普通の飲食店やオフィスビルが多く、それ程魅力は感じられない。
- ・江戸時代には、旗本屋敷であり、現在も建物の形態は変わりつつも、その区画が保たれていることは特筆すべき地域である。品格を保ちつつ良い住環境を保っていてほしい。
- ・閑静な住宅街・文教地区であり、東京のど真ん中でありながら、喧噪とは無縁の住む人に優しい環境こそが、番町の魅力。子を育てる身として、その住環境は他では得難く、番町の特色として後世に残していくべき。安易な開発は、街の個性を失わせる。
- ・都心の真ん中で交通の便がよいが、繁華街と異なり、住環境としても落ち着いた地域であるから。
- ・旧武家屋敷街という歴史を有する明治以来の文教地区であり、都心の利便性がありながら、静謐な住環境及び教育環境が維持されていることに、都内の他の地域にはない特色があるため。
- ・現状では60メートルまでの高さ規制があるので、ギリギリで落ち着いた住環境が保たれている。万が一現在の高さ制限が変わるようなことがあれば住環境は破壊されるので、高さ制限は変えてはならない。
- ・主たる繁華街やビジネス街へのアクセスの良さと良質な住環境が良い。日本テレビが移転してから、飲食店などが減ってしまい生活利便性が課題。番町の庭みたいなカフェや広場等、家族でも一人でもふらっといける空間がもっとあると良くなる。
- ・落ち着きもありコンビニなどほどよい商業施設もありほどよい住環境をサポートするエリアかと思う。
- ・日本テレビ通り自体は、飲食店がごちゃごちゃしてて、あまり綺麗な感じはしないが、一本裏手に入ると、落ち着いた住環境があり、駅も近いのが素晴らしい。

「交通の利便性」

- ・麴町駅、半蔵門駅、市ヶ谷駅が近くにあって、交通がとても便利。
- ・交通アクセスが便利でありながら、あまり騒がしくないのが気に入っている。
- ・駅が近く、またバス通りでもある為、どこへ行くにも交通が便利だと思うから。
- ・交通の利便性もあり、通勤者としてはとても快適な街。
- ・交通の便が良い以外の魅力や利用者としての快適性は低い。
- ・比較的安価なオフィス賃貸料にしては社員の通勤、取引先への往復の交通の便がよい。
- ・市ヶ谷駅から麴町駅への交通、歩行空間の連続性。歩行者の利便性。今は、活かされていない。

「きれいな街並み」

- ・都心でありながらゆとりと落ち着きを感じさせる街並みが他にはない独自の魅力になっていると思う。
- ・落ち着いたしっとりした街並みが魅力。
- ・古くからある伝統的な街並み。
- ・高層ビルが無い、高さがそろった街並み。
- ・街路樹も含め、緑があり落ち着いた街並みが魅力であると思う。
- ・都心であって居住宅が多い地域に馴染む街並みが育って来た歴史があり、それを継承して欲しい。
- ・都心では貴重な、緑もあって落ち着いた清潔で穏やかな街並みであり、千代田区を象徴するよう。

「番町の庭」

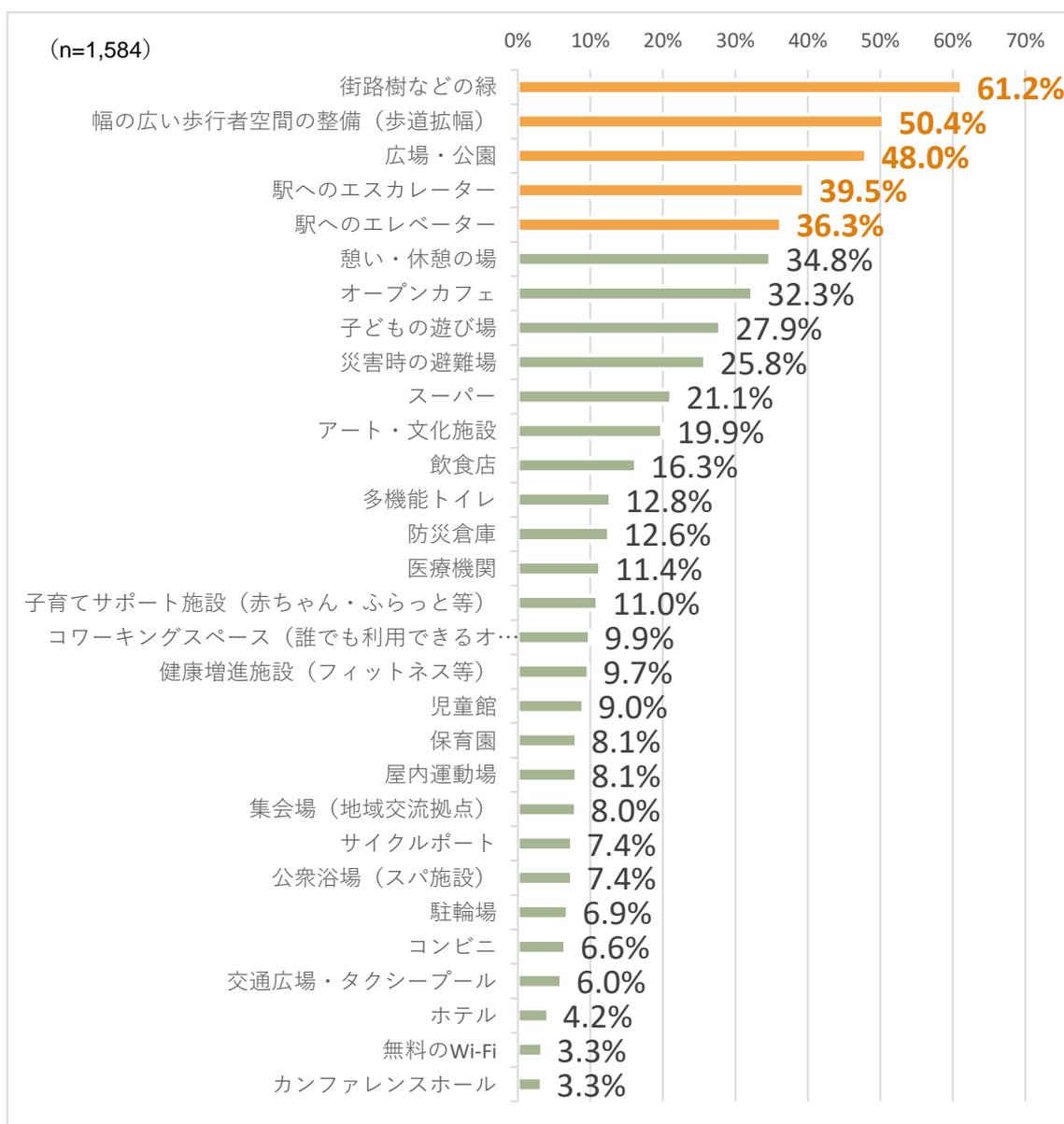
- ・日テレの汐留移転以降、通りはさびれてしまい通過のための通りと化しているが、唯一番町の庭のような魅力的な空間が通りにアクセントを足していると感じる。
- ・番町の庭が子育て世代にとってとてもありがたい存在。親はお友達とゆったりコーヒーを飲んでお話ししながら、子どもたちが遊んでいるのを見守れる貴重な場所。
- ・子供を遊ばせるところがほとんどないので、会社勤めの方々の視線が気になりつつも番長の庭で遊ばせている。番町の庭は大変貴重。
- ・コロナ前は番町の庭で色々なイベントが開催されており、よく参加していた。花火や馬とのふれあいなど、この辺りでは珍しいものが多く非常に良かった。
- ・番町の庭にはほぼ毎日行く。ママ友や子供の友達に誰かしら会えるので、引きこもりがちなコロナ禍においてオアシス的存在。
- ・番町の庭以外に素敵な場所が見当たらない。

「教育機関」

- ・都心に位置しながら、高層のオフィスビルはなく、近辺には教育機関が沢山あり、教育がしっかりしている千代田区を代表するような文教地区であるから。平静な環境が教育に適していると考えられるため。
- ・幼、小、中、高、専門学校等、たくさんの教育施設が集まるこの一帯が持つ安心感、安全性、さらにアカデミックな雰囲気の魅力を感じる。
- ・優秀な学校が周囲に多く、この地域が閑静な住宅と教育、文化が融合した歴史的エリアであるため。
- ・教育機関が多く華美すぎず明るいところに魅力を感じる。
- ・日テレ通りを含む番町エリアは、落ち着きと文化歴史のある街並みと100年以上の歴史を有する10校の学校が存在するという教育環境が重要である。

問4 日本テレビ通りをより良くするために必要と思う機能・施設（複数回答）

- ・「街路樹などの緑」が最も多く、6割以上が回答している。
- ・次いで「幅の広い歩行者空間の整備（歩道拡幅）」、「広場・公園」、「駅へのエスカレーター」、「憩い・休憩の場」が多い。



<選んだ理由（一部抜粋、上位5位のみ掲載）>

「街路樹などの緑」

- ・異常気象による暑さをしのぐために、街路樹を整備して歩道に木陰を作ってほしい。
- ・通勤通学の人も多いので、歩道の拡幅、街路樹等の整備で通りの魅力を高めてほしい。
- ・歩道幅を広げて緑を増やし、路上にもオープンカフェが出来る雰囲気になれば良い。
- ・ゆったりとした時間が流れているのが特徴の街だと思うので、広々とした空間、緑、子供が伸び伸び出来る環境が整っていたらいい。
- ・街路樹を整備することで高級感ある住宅地として価値が一層高まると思う。
- ・日テレの跡地の部分は歩道が広くなり、緑が増えて大変環境が良くなったので、歩道の整備や緑の確保は重要だと実感している。
- ・日本テレビ通りは歩道が狭く、また歩道にも緑が少ない感じがする。街並みを緑や豊かな空間で潤いの感じる通りにしてほしい。
- ・閑静な住宅街であること、また東京の繁華街とは違う雰囲気の良い住宅環境であること（安全な環境であること）を生かして、現状の雰囲気をそのまま残し、緑が多くしていくのが良いと思った。
- ・現状街路樹はある。現状どおりでよい。
- ・都会のご真ん中でも、緑が多く癒しの場、リフレッシュできる場所として利用したいと思うから。

「幅の広い歩行者空間の整備（歩道拡幅）」

- ・落ち着いた住宅街と伝統ある学校から構成される街の性質を考えると、歩行者が最優先される街づくりを進めることが、望ましいと思う。
- ・通行者に対して歩道が狭くいつも混み合っており、子連れで歩くのは怖い印象の道となっている。
- ・歩きやすい歩道空間は開発に乗じて、規制緩和の見返りとして作るものではなく、行政が率先して作るものだと思う。
- ・人通りが増えて、特に朝、駅から通勤してくる人波に逆らって歩くことに危険を感じることもあるから。
- ・日テレ通りの道幅が狭いため、歩行空間を広くしてほしい。それ以外の付加価値的な施設は不要だと思う。
- ・街並みや歩道の幅などがバラバラで歩きにくい。歩道を拡げて、ベビーカーや車椅子が通りやすく、駅も含めてバリアフリーを目指してほしい。
- ・現状の街は、道の狭さの割に交通量も多く、子どもはもちろん高齢者の通行の妨げになっていると感じています。そのため、歩道がもう少し広ければよいと思う。
- ・歩行者の量に対し、歩道が狭いと感じる。また自転車専用道路が必要だと感じる。
- ・歩道の路面がガタガタしていたり、斜めになっていると、車椅子で通りにくい。

「広場・公園」

- ・子供が遊べる緑の広場の創設（災害時には避難場所としても貴重）
- ・静かな番町の佇まいを維持して欲しい。歩行者道路の拡幅、広場の創設等は良いことであるが、それは飽くまで現行の地区計画を堅持した上での事。
- ・人間の住環境として、高い建物のない、広場や緑の多い町づくりが必要と思う。
- ・近隣に子供を遊ばせる場所が限られていて本当に困っている。単なる広場ではなく子供の好奇心をくすぐるような魅力的な施設をどうかつくってほしい。
- ・天気の良い時に番町の庭みたいな広場があると良いが、現在の番町の庭は子供たちの遊び場となっているので、もっと広い広場や森があるといいと思う。
- ・医療機関やホテルや子供用施設は皆が使える施設ではない。それよりカフェや広場を多く作って、皆が集まれる場所の方が良い。
- ・キッチンカーなんかが入ってこれる広場はいいと思う。緑が多くて歩きやすい、子供たちの楽しそうな声であふれる通りになればありがたい。
- ・商業施設は足りているので、皆がのんびりと過ごせる場が必要。

「駅へのエスカレーター」

- ・地下鉄へのアクセスは階段が多いため、エスカレーターは欲しい。ただし、それとの交換条件で高層ビルを建てることは断固反対。
- ・麴町駅の5番6番出口は利用客が大幅に増えているのにも関わらず、エスカレーターもなく、スーツケースなどの荷物を運ぶのは大変。
- ・駅のエスカレーターは昔からずっと必要だと思っている。麴町の駅では、よく階段を一生懸命のぼる高齢者の方をお見掛けする。なんとかしてあげたい。
- ・番町方面はファミリー層が多くなってきているので、身動きのとれない小さな子どもと赤ちゃん連れのお母さん等にこそ、エレベーターやエスカレーターは必須だと思う。

「憩い・休憩の場」

- ・緑、公園、広場は憩いの場所となり、美しい街並みには必要であるが、高層ビルの開発に伴う公開緑地を利用した場所は憩いの場所にはならない。
- ・一番、二番、三番、五番、六番町には、住民の憩いの場所がないため。
- ・もっと緑を増やしたり、密を避けながら外気を楽しむ憩いの場が必要だと思う。
- ・オフィスで働く人にも日常生活を送る人にも、憩いの場があれば、働きやすく暮らしやすい通りになればいいと思う。
- ・番町の庭のようなスペースが各所があれば、普段は憩い休憩スペースで緊急時は避難所になるのでは。
- ・マンションが多いので、広々とした憩いの場や緑化が必要だと思う。

問4 「日本テレビ通りをより良くするために必要と思う機能・施設」と「千代田区との関係」のクロス集計

(回答された割合が多いもの上位5位までにオレンジ色を着色、色の濃度は割合の大きさを示す)

・「街路樹などの緑」はどの関係も多く回答している。次いで、「幅の広い歩行者空間の整備(歩道拡幅)」、「広場・公園」もどの関係も多く回答している。

・その他、千代田区との関係ごとに多く回答されている項目として、以下があげられた。

在住(所有)→「駅へのエスカレーター」、「駅へのエレベーター」、在住(賃貸)→「オープンカフェ」、「子どもの遊び場」、在学→「災害時の避難場」、「憩い・休憩の場」

	街路樹などの緑	幅の広い歩行者空間の整備(歩道拡幅)	広場・公園	駅へのエスカレーター	駅へのエレベーター	子どもの遊び場	憩い・休憩の場	オープンカフェ	災害時の避難場	スーパー	アート・文化施設	飲食店	多機能トイレ	防災倉庫	医療機関	子育てサポート施設 (赤ちゃん・しらっと等)	コワーキングスペース(誰でも利用できる オフィススペース)	健康増進施設(フィットネス等)	児童館	集会場(地域交流拠点)	屋内運動場	保育園	公衆浴場(スパ施設)	サイクルポート	駐輪場	コソコソ	交通広場・タクシールール	ホテル	カンファレンスホール	無料のWiFi
在住 (所有) (n=697)	70.0%	57.8%	53.7%	48.4%	46.2%	32.3%	39.7%	35.9%	25.1%	28.8%	21.1%	20.8%	13.8%	12.8%	13.3%	12.5%	8.2%	13.2%	11.0%	9.2%	9.0%	9.9%	7.9%	7.0%	6.6%	6.9%	5.7%	3.9%	2.6%	3.2%
在住 (賃貸) (n=263)	61.2%	59.3%	62.0%	42.6%	39.5%	46.4%	43.0%	45.2%	27.4%	30.0%	28.1%	20.9%	14.8%	15.2%	12.5%	20.2%	15.2%	13.3%	15.6%	13.3%	17.5%	10.6%	12.9%	12.2%	12.5%	10.3%	7.2%	5.3%	6.1%	3.4%
在勤 (n=260)	60.4%	55.0%	52.3%	43.5%	35.0%	22.3%	43.8%	43.1%	33.5%	15.4%	26.5%	18.5%	17.3%	15.0%	15.0%	8.5%	19.6%	8.5%	5.4%	8.1%	5.0%	7.7%	9.6%	11.5%	10.0%	7.7%	13.5%	8.1%	5.0%	0.8%
在学 (n=178)	46.1%	30.3%	23.6%	13.5%	12.4%	6.7%	12.4%	5.6%	23.0%	0.6%	4.5%	0.6%	6.2%	9.0%	3.4%	3.4%	0.6%	0.6%	1.1%	1.1%	1.1%	1.7%	0.0%	1.1%	1.7%	1.1%	0.0%	0.0%	1.1%	5.6%
その他 (n=172)	44.8%	27.9%	22.7%	19.2%	18.0%	12.2%	13.4%	10.5%	16.9%	5.2%	8.7%	4.1%	5.2%	8.1%	4.1%	2.9%	3.5%	1.2%	2.9%	1.7%	1.7%	2.3%	1.7%	2.3%	0.6%	3.5%	0.0%	1.7%	1.7%	5.8%

問4 「日本テレビ通りをより良くするために必要と思う機能・施設」と「年齢」のクロス集計

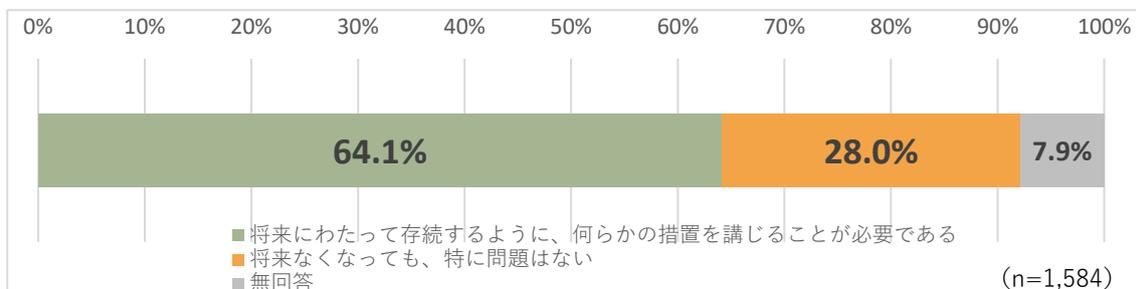
(回答された割合が多いもの上位5位までにオレンジ色を着色、色の濃度は割合の大きさを示す)

- ・「街路樹などの緑」、「幅の広い歩行者空間の整備（歩道拡幅）」、「広場・公園」はどの年代も多く回答している。20代未満と20代は「幅の広い歩行者空間の整備（歩道拡幅）」、30代は「広場・公園」、40代以降は「街路樹などの緑」を最も多く回答している。
- ・その他、年代ごとに多く回答されている項目として、以下のものがあげられた。
 20代未満→「災害時の避難場」、「駅へのエスカレーター」、20代→「オープンカフェ」、「駅へのエスカレーター」、30代→「子どもの遊び場」、「オープンカフェ」、
 40代→「憩い・休憩の場」、「子どもの遊び場」、50代→「駅へのエスカレーター」、「駅へのエレベーター」、60代→「駅へのエスカレーター」、「憩い・休憩の場」、
 70代→「駅へのエスカレーター」、「駅へのエレベーター」、80代→「駅へのエスカレーター」、「駅へのエレベーター」、「憩い・休憩の場」

	街路樹などの緑	幅の広い歩行者空間の整備(歩道拡幅)	広場・公園	駅へのエスカレーター	駅へのエレベーター	子どもの遊び場	憩い・休憩の場	オープンカフェ	災害時の避難場	スーパー	アート・文化施設	飲食店	多機能トイレ	防災倉庫	医療機関	子育てサポート施設(赤ちゃん・子育て等)	コワーキングスペース(誰でも利用できるオフィススペース)	健康増進施設(フィットネス等)	児童館	集会場(地域交流拠点)	屋内運動場	保育園	公衆浴場(スパ施設)	サイクルポート	駐輪場	コミュニティ	交通広場・タクシースタンド	ホテル	カンファレンスホール	無料のWiFi
20代未満(n=83)	38.8%	41.2%	29.4%	20.0%	12.9%	20.0%	20.0%	11.8%	29.4%	5.9%	8.2%	5.9%	9.4%	14.1%	4.7%	7.1%	2.4%	4.7%	5.9%	3.5%	5.9%	3.5%	3.5%	3.5%	2.4%	8.2%	1.2%	2.4%	2.4%	10.6%
20代(n=53)	47.2%	50.9%	35.8%	43.4%	28.3%	17.0%	32.1%	41.5%	35.8%	30.2%	17.0%	18.9%	15.1%	18.9%	3.8%	9.4%	18.9%	18.9%	7.5%	9.4%	9.4%	18.9%	9.4%	7.5%	9.4%	11.3%	1.9%	1.9%	5.7%	
30代(n=204)	55.4%	59.8%	64.2%	36.3%	41.7%	50.5%	38.2%	44.6%	24.5%	26.5%	20.6%	20.6%	10.8%	11.3%	10.8%	19.6%	18.1%	15.7%	15.2%	8.3%	14.2%	12.7%	11.8%	12.3%	9.3%	6.9%	6.9%	4.4%	3.9%	2.9%
40代(n=503)	58.4%	46.1%	49.9%	32.8%	32.2%	31.2%	36.8%	31.4%	23.3%	20.9%	19.5%	16.7%	10.5%	10.3%	9.7%	11.3%	10.7%	7.8%	9.5%	6.6%	10.1%	6.4%	9.5%	7.8%	6.8%	5.0%	5.4%	3.8%	2.4%	1.8%
50代(n=403)	65.5%	45.9%	42.7%	41.2%	35.5%	17.1%	32.8%	31.3%	24.1%	20.6%	22.3%	15.9%	11.4%	11.9%	14.6%	7.9%	8.7%	10.2%	4.5%	6.7%	6.7%	6.0%	5.7%	5.5%	6.9%	6.5%	6.9%	5.7%	4.7%	2.7%
60代(n=177)	74.0%	67.2%	49.7%	52.0%	48.0%	24.9%	41.2%	38.4%	34.5%	19.8%	23.2%	13.6%	19.2%	18.6%	12.4%	10.7%	9.0%	11.3%	11.3%	11.9%	4.0%	13.0%	2.8%	9.0%	6.2%	5.1%	5.6%	2.8%	3.4%	4.0%
70代(n=103)	76.9%	62.5%	50.0%	58.7%	50.0%	27.9%	32.7%	24.0%	30.8%	23.1%	16.3%	17.3%	19.2%	17.3%	15.4%	10.6%	1.0%	6.7%	9.6%	15.4%	1.9%	11.5%	2.9%	5.8%	9.6%	10.6%	7.7%	4.8%	3.8%	5.8%
80代以上(n=23)	78.3%	52.2%	52.2%	82.6%	65.2%	21.7%	47.8%	30.4%	17.4%	39.1%	39.1%	39.1%	26.1%	4.3%	8.7%	8.7%	8.7%	4.3%	13.0%	13.0%	4.3%	4.3%	0.0%	0.0%	0.0%	26.1%	4.3%	8.7%	0.0%	4.3%

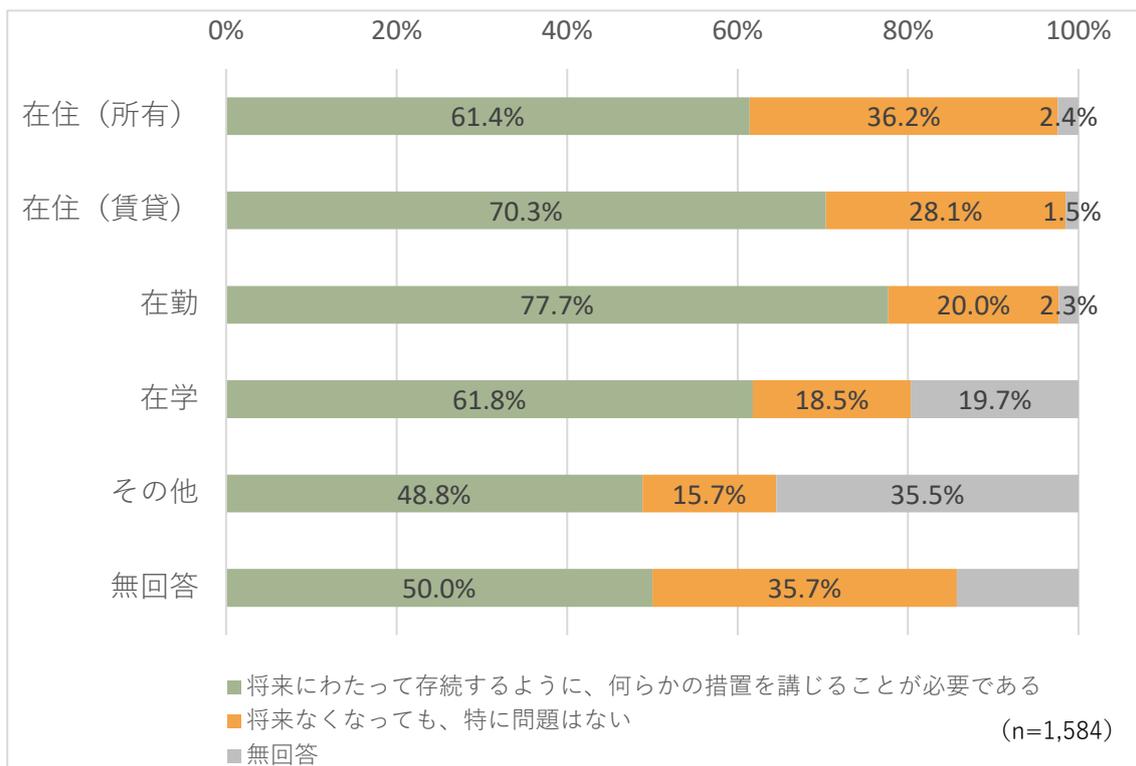
問5 番町の庭についてどう考えるか（単一回答）

・6割以上が「将来にわたって存続するように、何らかの措置を講じる必要がある」と回答している。



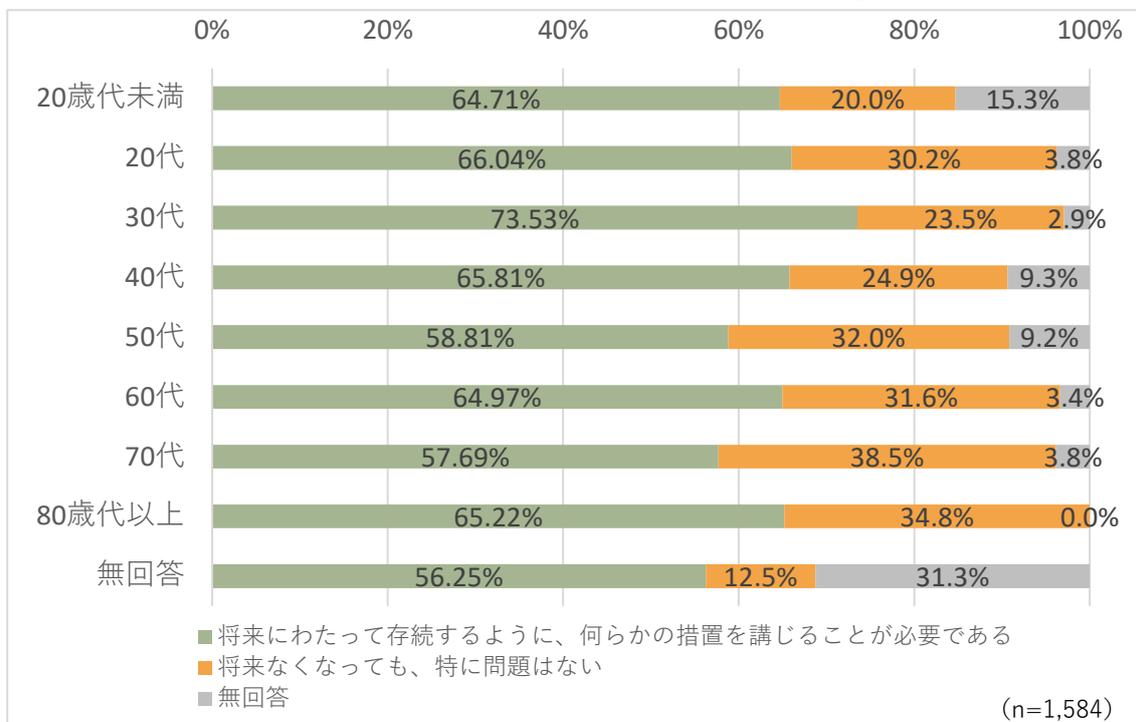
問5 「番町の庭についてどう考えるか」と「千代田区との関係」のクロス集計

・在住（賃貸）と在勤は約7割が「将来にわたって存続するように、何らかの措置を講じる必要がある」と回答しており、在住（所有）と在学、その他の順に回答した割合は下がっている。



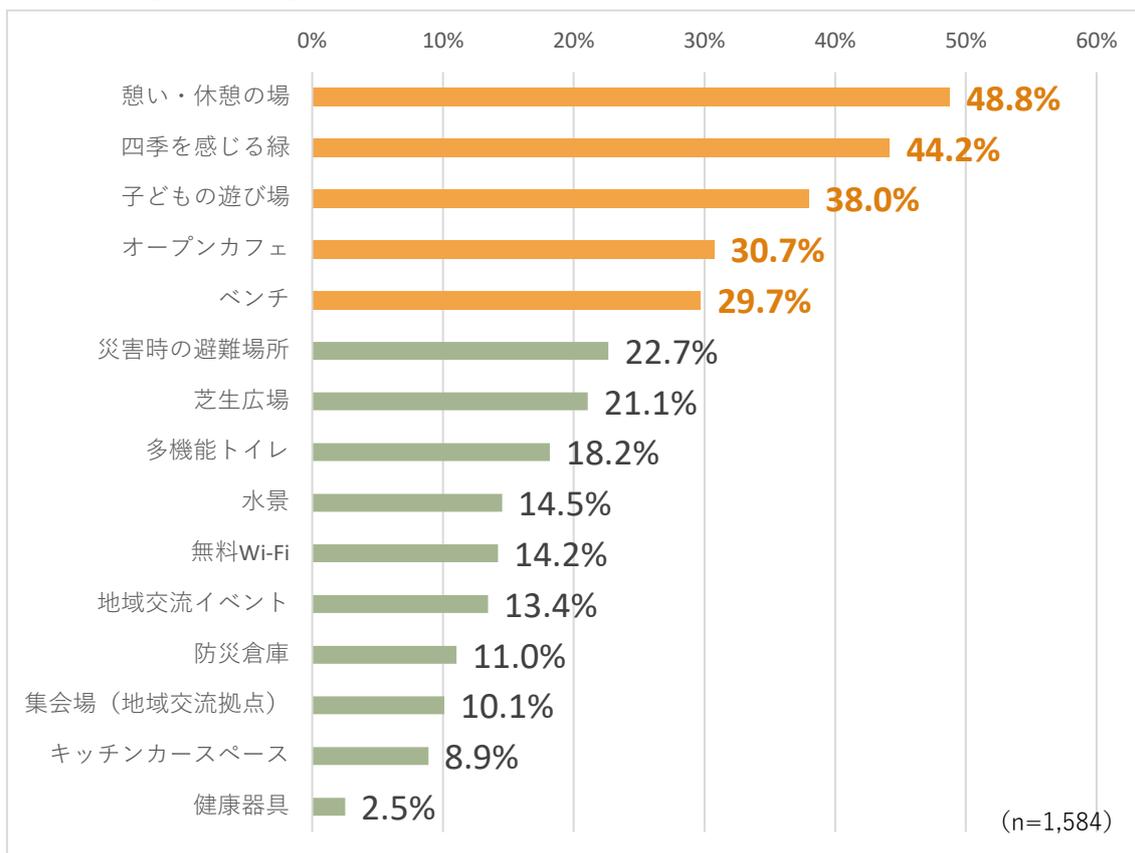
問5 「番町の庭についてどう考えるか」 × 「年齢」 のクロス集計

・ 30代は7割以上、20代未満、20代、40代、50代、80代以上は6割以上が「将来にわたって存続するように、何らかの措置を講じることが必要である」と回答している。



問6 継続的に広場を設ける場合、広場の使い方やあったらいいと思う機能・施設（複数回答）

・「憩い・休憩の場」が最も多く、次いで「四季を感じる緑」、「子どもの遊び場」、「オープンカフェ」、「ベンチ」が多い。



< 選んだ理由（一部抜粋、上位5位のみ掲載） >

「憩い・休憩の場」

- ・広場は目的によって、広さやしつらえがそもそも違う。憩いであれば「ベンチ、緑、風景」、小さな子供向けであれば「囲い、舗装、遊具など安心・安全」、イベントであれば「広さ、多機能性」などコンセプトをしっかりと持った広場を様々に配置整備するとよいと思う。建て詰まって建てるよりも公開空地や広場を作ってもらいたいが、利用ターゲットに即したものを通り沿いに限らず、通りの内側への配置も考えてほしい。
- ・平時は憩いの場として、有事の際にも活用できる場所として。
- ・この街に広場は無ければならない施設だと思う。市ヶ谷の土手まで行かないと緑がないので、日テレのスタジオまで行く歩道が一番憩える場所となった。これと番町の庭を合体させてもっと広い憩いの場ができるとワーカーも住民もうれしいのではないか。
- ・現状はアスファルトで人工的な空間であるため、芝生、水景など自然を感じる憩いの場がよりふさわしいと感じる。
- ・今は主に昼間は子どもの遊び場となっているため、なかなかベンチでゆっくり休憩することができない。また、カフェの人気上昇に伴い、近隣住民の憩いにはむしろ使いにくくなっているのも事実だと思う。芝生など、人と人とのもう少し距離を置きながら、それぞれの時間の過ごし方ができる場所になったら、より意義が高まると思う。
- ・都会の真ん中に憩いの場や緑豊かなスペースを確保することが地域の魅力を高めることになると考えるから。

「四季を感じる緑」

- ・現在、番町の庭は小さな子供達の遊ぶスペースとなっていますが、近隣に緑地が非常に少ないため、コンクリートの地面でなく、土や芝生にして欲しいから。
- ・現在は単なる広場で主に近所に住まれる子供の遊び場となっているが、近隣に勤務している者や歩行者が足を停めて緑や水面を楽しめる複合的な公園になって欲しい。
- ・近辺の邸宅が無くなるのと同時に庭の緑も減った。落ち着いた街並みを維持し、近隣住民（年齢問わず）が適度な距離感で集まれる場として緑溢れる公園やカフェは重要だと思う。
- ・他は無機質な雑居ビルが多いので緑のある公園スペースは必須。子供が自由に遊べるくらいの広さは取れるはず。排気ガスの多い通り沿いでなく、一步入った場所にあると良い。
- ・番町地区は、東郷元帥記念公園以外に、子どもなどが遊ぶ公園などのスペースが存在していない。緑や広場などが必要であるが、日テレ通り沿い以外にそのようなスペースを設けることは困難。
- ・ヒートアイランド対策として緑、土があって風が通り抜ける空間があれば良い。
- ・高級マンションは、入り口だけ緑が植えられているが、連続性もなく最低の街並みである。日テレ通りは、もっと連続した緑豊かな環境をつくるべき。
- ・市ヶ谷駅から坂を登ってきたときに、緑があると景観が良いと思われる。

「子どもの遊び場」

- ・小さな子どもが安心して遊べる場所であってほしい。そういった場所が維持あるいは確保できれば、おのずと治安の良さも守られると考えるため。
- ・子どもの居場所があり、同時に、高齢者を含む幅広い年齢層が気兼ねせず利用できることが、緊急災害時にも生きると思うため。
- ・子どもが遊べる、子どもを遊ばせる親も見守りながら交流が出来ているのは大きな魅力だが、混雑しており、危険なマナー違反もあり、そこは問題。根源的に狭い。
- ・現状の番町の庭は、ボール遊び禁止にもかかわらず、勝手にボール等で遊んでいるなど、ルールが守られていないことが気になるが、子どもたちが自由に遊べる広場は必須だと感じる。番町の庭の拡充、およびさらに充実した区民のための場所を確保してほしいと強く感じる状況に、すでにあるため。
- ・近隣に子どもの遊び場が少ない。現状はコンクリートの地面が目立ち、殺伐感が否めない。午前中は保育園児、午後は児童の利用も多い。転んでもケガしない地面や遊具、トイレ等の整備を希望したい。
- ・隣のカフェを利用した家族が親は席で子供をも守りながら遊ばせることができるのは番町の庭の良点だと思う。座って休める場所とカフェを残しつつ広場があれば良い。
- ・コロナが落ち着いたら地域交流イベントを沢山やって欲しい。子供が楽しめるイベントをやって頂きたい。

「オープンカフェ」

- ・とにかく番町エリアにはオープンカフェが少なく、ニーズに応えられていない。
- ・朝早くやっているオープンカフェはあるだけで、街の景観、明るい雰囲気に関わり、防犯にも役立つと想う。
- ・オープンカフェで広々とした空間は一目で誰がいるかが分かったりして、人と自然に触れ合う機会を与える。子どもも高齢者の方も楽しい時間を見つけられる場所でもあると思う。
- ・ウイルスは今後存在するものなので、これから開発されるのであればオープンカフェなどの楽しい外の空間が必要。

「ベンチ」

- ・現在はベンチ等が少ない。広場の使用が、カフェ利用者に限定されていないことを知らない人は多いと感じる。
- ・今のままで良い。逆に遊具などがあると使用方法が固定化されるので、ベンチなど最低限のものがあると良い。
- ・ベンチは遊ぶ方だけでなく、近隣で働く方が昼食を取られる方も多く、いろいろな役割を果たしている。

問6 「継続的に広場を設ける場合、広場の使い方やあったらいいと思う機能・施設」と「千代田区との関係」のクロス集計

(回答された割合が多いもの上位5位までにオレンジ色を着色、色の濃度は割合の大きさを示す)

- ・千代田区との関係別の内訳を見ると、「憩い・休憩の場」、「四季を感じる緑」、「子どもの遊び場」は全ての関係が多く回答している。
- ・在住（所有）、在住（賃貸）、在勤は「憩い・休憩の場」を最も多く回答している。
- ・在学、その他は「四季を感じる緑」を最も多く回答している。
- ・「オープンカフェ」は在住（所有）と在住（賃貸）、「ベンチ」は在勤と在学、「災害時の避難場所」は在学が多く回答している。

	憩い・休憩の場	四季を感じる緑	子どもの遊び場	オープンカフェ	ベンチ	災害時の避難場所	芝生広場	多機能トイレ	水景	無料 Wi-Fi	地域交流イベント	防災倉庫	集会場 (地域交流拠点)	キッチンカー スペース	健康器具
在住 (所有) (n=697)	49.6%	45.2%	40.3%	35.3%	30.7%	20.5%	21.4%	18.7%	13.6%	14.8%	13.5%	9.9%	8.9%	6.6%	1.7%
在住 (賃貸) (n=263)	54.8%	45.2%	52.5%	40.3%	38.8%	27.4%	25.9%	23.2%	21.3%	17.1%	19.4%	14.4%	14.8%	15.2%	5.7%
在勤(n=260)	60.8%	52.7%	43.5%	38.5%	38.1%	31.5%	27.3%	22.7%	18.5%	22.3%	20.4%	15.4%	16.2%	18.8%	4.2%
在学(n=178)	39.3%	40.4%	19.7%	7.9%	16.9%	19.7%	14.0%	11.2%	9.0%	5.6%	3.9%	9.6%	3.9%	1.1%	0.6%
その他 (n=172)	29.1%	30.2%	16.9%	9.9%	14.0%	13.4%	11.0%	8.7%	8.1%	4.7%	3.5%	4.7%	4.1%	2.3%	0.6%

問6 「継続的に広場を設ける場合、広場の使い方やあったらいいと思う機能・施設」と「年齢」のクロス集計

(回答された割合が多いもの上位5位までにオレンジ色を着色、色の濃度は割合の大きさを示す)

- ・「憩い・休憩の場」、「四季を感じる緑」、「子どもの遊び場」は全ての年齢から多く回答されている。
- ・「憩い・休憩の場」は20代未満、20代、40代、50代、60代、70代、80代以上が最も多く回答しており、30代のみ「子どもの遊び場」を最も多く回答した。
- ・「オープンカフェ」は20代未満以外の年齢が多く回答している。
- ・「ベンチ」は20代未満、30代、40代、60代、70代、80代以上が多く回答している。
- ・「災害時の避難場所」は80代以上が多く回答している。
- ・「芝生広場」は20代未満、20代が多く回答している。
- ・「多機能トイレ」は80代以上が多く回答している。

	憩い・ 休憩の場	四季を 感じる緑	子どもの 遊び場	オープン カフェ	ベンチ	災害時の 避難場所	芝生広場	多機能 トイレ	水景	無料 Wi-Fi	地域交流 イベント	防災 倉庫	集会場（地域 交流拠点）	キッチンカー スペース	健康器具
20代未満 (n=83)	29.4%	22.4%	23.5%	22.4%	15.3%	15.3%	16.5%	11.8%	8.2%	10.6%	11.8%	9.4%	9.4%	8.2%	1.2%
20代 (n=53)	73.6%	67.9%	50.9%	24.5%	45.3%	32.1%	28.3%	18.9%	17.0%	17.0%	5.7%	15.1%	9.4%	7.5%	5.7%
30代 (n=204)	57.4%	43.1%	58.8%	37.7%	35.3%	21.1%	28.9%	18.6%	17.2%	15.7%	20.6%	10.3%	15.7%	14.2%	6.4%
40代 (n=503)	48.3%	45.7%	40.2%	31.6%	29.8%	21.9%	22.7%	16.9%	15.1%	14.3%	13.9%	10.1%	8.5%	9.9%	2.0%
50代 (n=403)	45.7%	43.2%	27.8%	28.8%	25.6%	24.8%	18.1%	16.9%	15.9%	13.2%	11.7%	11.7%	8.4%	7.9%	1.7%
60代 (n=177)	54.2%	50.8%	33.9%	36.7%	36.2%	25.4%	22.0%	21.5%	16.9%	19.2%	14.1%	13.6%	12.4%	8.5%	2.8%
70代 (n=103)	46.2%	40.4%	41.3%	26.9%	29.8%	21.2%	13.5%	24.0%	4.8%	12.5%	9.6%	10.6%	12.5%	3.8%	1.0%
80代以上 (n=23)	39.1%	34.8%	21.7%	39.1%	34.8%	21.7%	17.4%	30.4%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	8.7%	0.0%	0.0%

問7 日本テレビ通り沿道整備へのご意見・ご要望等（代表的なもの）

沿道整備への要望等

- ・番町は歴史的にも由来のある町ですので、しっかりとしたポリシーを持ちながら銀座の街並みのように守っていくことが必要だと思います。
- ・全方位的に希望をききいれた街づくりではなく、千代田区としてどのような番町をつくっていきたいのかをコンセプトを明確に定め、開発を進めていただきたいと思います。
- ・広い歩道、統一感のある建物。通り全体が統一されると良いと思う。
- ・今日の丸の内のような品格のある大人の素敵な通りになることを望みます。
- ・住・職・商が調和して自然と共に共存する通りであってほしい。パリの16区的生活空間が工夫によっては番町に再現できるのではないかと。自然・やすらぎ・学び・安心安全・日常生活を考え、子供・老人にやさしい環境を維持することを優先すれば超高層ビルは選択すべきではない。
- ・バリアフリーで高齢者のシニアカーや赤ちゃんのバギーが安心して移動できる、広い歩行者通路を整備していただきたいです。
- ・路上駐車を取り締まり強化、自転車専用レーン(路肩ではなく、車道と隔てられたレーン)、広い歩道があれば、より多くの人に安全で快適になると思う。
- ・飲食店が歩道に看板やら物を設置しているのを完全に撤去し美しい道路にして欲しい。
- ・飲食店から出されるゴミが歩道（主に四ツ谷側の歩道）を塞ぐほど広がっていることが時々ありますので、ゴミ出しスペースの場所を変更、又は歩道に広がらないように整備頂けるといいのかなと思います。
- ・麴町駅番町方面口を利用している高齢者や身体の不自由な方々は特に地上までのエレベーターやエスカレーターの早期設置を切望しております。また、現在30～50歳代の方々も階段昇降よりエレベーターやエスカレーター利用を望まれている方が多いと思います。
- ・緑豊かにしてほしい。
- ・公園が非常に少ないエリアなので、公園を充実させてほしい。
- ・子供達が安心安全に遊べる場所を増やしてください。子育てしやすい環境整備を是非宜しくお願いします。
- ・近隣にはファミリー層の住民も多いわりには、食料品、ドラッグストア、コンビニ以外の日用品を扱う店が一切ない。ショッピングセンター的なものがあるといい。
- ・土日に閉店するお店が多いため、土日でも開店して貰える飲食店や店舗を希望します。
- ・番町、麴町境界は本屋やオープンカフェが少ないため、より近隣住民がゆっくりと時間を過ごせる場所になることを望んでいる。
- ・大規模商業施設誘致しての賑やかさより、落ち着きある街を望みます。小規模商店を誘致して、マルシェ（市場）のような広場があると、周りのビルディングとのコントラストができて、面白い街になるのではないのでしょうか。それから買い物や散歩の途中にちょっと腰

掛けられる小公園などがあるとうれしいです。

- ・日テレが汐留に行って、飲食店も少なくなり、人通りも少なくなり、寂しいですし、防犯上も良くないと感じています。歴史も大事にしながら、でも新しいことも取り入れて行かないと、時代遅れの街になってしまいます。
- ・日本テレビの敷地は日本テレビ通りと麴町駅の近くという特徴を十分に活かして、まちを良くする再開発を行なっていただきたいです。駅の利便性が向上したり、歩道が安全に整備されたり、緑豊かで子供達が安心してかけまわる広場ができることを望みます。その場合は建物が高くなっても問題ないです。
- ・景観や利便性も大事ですが、これからのまちづくりには脱炭素に向けた施策が必要です。千代田区ではCO2排出量が減っていません。まちづくりの中で都心でも利用できる再生可能エネルギー（たとえば、地中熱）の導入を積極的に考えてほしいと思っています。

開発や地区計画の変更に対する異議

- ・この地域の落ち着いた伝統は壊すのは簡単ですが、育てるのは難しい。不特定多数の人を惹きつける強い誘引力ではなく、地域の人・組織・学校が落ち着ける場所にすべきです。
- ・現行の地区計画を維持し、文教地区・住宅地区としての環境を維持してほしい。規制を緩和し超高層ビル建設を許容することには反対します。
- ・目先の経済ばかりを優先して無機質な高層ビルを建設することは、長年かけて培われた当地の独自性を破壊し、魅力や価値を著しく低下させます。
- ・街づくりはその街に住む人の総意により決めていくものです。一部の大手地権者の利益の為に閑静な街を壊すことがないように区役所のお力をお願いします。
- ・日本テレビが150メートル超のビルを建てる話があると聞きます。それだけのビルに関係する人流、交通量を受け入れたら、今の静かな番町の良さが失われるのではないかと考えます。都心の真ん中の閑静な住宅地に合う街づくりを望みます。
- ・文教地区に大きな賑わいは不要です。児童、生徒の通学や教育環境維持を最優先してください。約8000名が通学する地域であり、児童、生徒の安全を何よりも考えてください。
- ・賑わいが欲しければ、すぐ近くに銀座、丸ノ内、新宿などがあるので、そこに行けばよい。
- ・われわれ住民の多くは風紀・治安がよく安心安全に子育てもでき、暮らせる環境を望んでいるが、再開発計画は赤坂TBS近くの猥雑とした環境を作り出そうとしているとしか思えない。住民の意識と真逆の発想である。生活に必要な金融機関等の施設、コンビニ・食品スーパー・レストラン・ドラックストア等々は今でも十分すぎるほど揃っている。ないのは大学病院ぐらいである。
- ・社会全体が少子高齢化しており、リモートワークが進んでいることや開発後の維持管理の手間を考えれば、ますます大規模な開発は不要なのではと考えます。
- ・以前勤務していたエリアは高層ビルが乱立した途端、ビル風がひどく、台風の時など身の危険を感じるほどだった。都心のビル利用率の低下を見ても、大きなビルを建設し続ける

意義が見いだせない。また駅自体のキャパシティからラッシュ時の混雑や災害時の避難のことを考えてもまったく現実的ではない。それよりも、居住する・勤務する人が長い目線で共存できるエリアを持続することが時代に合っていると強く感じる。

- ・ビル建設をするならば、ビル風、交通渋滞、日照時間、騒音など想定されるデメリットについてもきちんと定量分析し、その結果を既存住民に説明するべき。
- ・バリアフリー化は千代田区とメトロが協力して、当たり前のように進める話であり、それと高層ビルの建築とバスター取引する事は一企業への利益供与に等しい。
- ・番町の庭と引き換えに、超高層ビルを建設するのは反対です。
- ・日テレの所有地やその近辺だけ、規制を超えた高層の建物が建てられるようにするのは反対です。番町には高さ制限があるので、総合設計制度を利用するとしても、規制の範囲内で行うべきと考えます。もし例外的に認めるのであれば、他の番町地域にも同様な規制緩和を認めないと不公平感が大きいです。

アンケートについて

- ・このような形でアンケートを取って検討する姿勢は高く評価できる。アンケート結果は、自由回答を含め公表してほしい。また、今回だけに止まらず、一定の段階や具体化の都度、アンケートを適宜取っていく形で進めて欲しい。
- ・数年にわたって日本テレビ所有地の再開発が問題になっている中で、欲しいものを選んでもらうだけのアンケートをする意味はありません。街として望むものが沢山ある中で、メリット、デメリットをバランスよく考えることが重要です。憩いの場など、どうしても要らないという人はいないでしょう。でもそれが出来る一方で、交通量、ビル風などの問題が起きる場合は意見が全く変わると思います。
- ・建物の高さ制限を緩和して、超高層建物の建築を許容し、企業活動の誘致に力点を置くのか、それとも、現状の高さ制限を維持し、教育機関や住宅地にとって必要と思われる静謐な環境を保全するのか、という点に大きな対立軸があると伺いましたが、アンケートからはそのような対立軸を読み取ることができませんでした。アンケートに当たっては、そのような対立軸をより明確に示して、在住在勤在学住民の選択を容易にすべきと思います。
- ・このアンケートは、住民に欲しいモノを書かせて、それを実現させるためには、容積や高さのボーナスを与えなければできないという結論に誘導をするために作られているように思えてなりません。
- ・一番町や三番町へアンケートを送ったようですが、彼らは普段二番町へ来ることはないのので、アンケートから除外するべきと思います。

その他

- ・騒音被害が長引かないような迅速な工事が必要。
- ・今後も頑張ってください。